

東日本大震災後の新エネルギー導入促進に向けた取組み

◇推進体制の構築

○千葉県省エネルギー等対策推進本部の設置（平成 23 年 4 月）

- ・東日本大震災に伴う県内の電力供給不足への対応
- ・省エネルギー・新エネルギーの一層の推進

＜本部長：知事、副本部長：副知事、本部員：各部局庁の長＞

⇒千葉県における夏期節電対策を策定

○新エネルギー活用推進プロジェクトチームの設置（平成 23 年 7 月）

- ・新エネルギーの導入促進及び既存エネルギーの高度利用等の促進により、エネルギーの分散確保、環境負荷の低減、地域経済の活性化を目指す

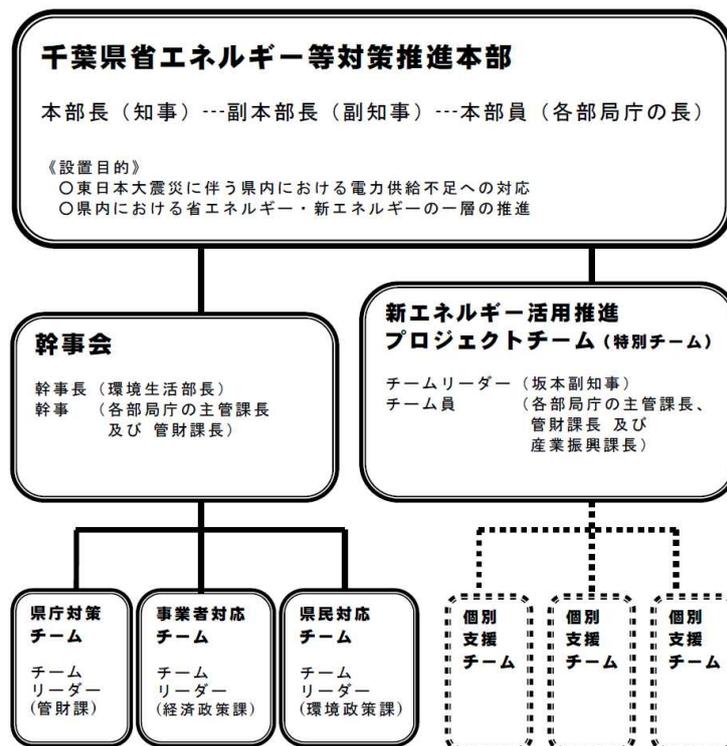
⇒取組内容

- ・県内における事業展開等の可能性の把握
- ・先導的な事業や取組への支援
- ・新エネルギーの活用推進方策の検討

⇒有識者検討会の設置

- ・専門的な見地(エネルギー政策、環境、地域貢献、経営、産業・技術)からの助言

(参考) 省エネルギー等対策の推進体制



◇導入促進に向けた取組み

○中小企業事業者向けの補助制度

- ・予算額 118,500千円
- ・対象設備 太陽光発電、太陽熱利用システム、断熱窓(遮熱フィルムを含む)、LED照明など
- ・補助率 1/3(上限800万円)
- ・交付実績 38社に対し、87,500千円を交付決定済
(現在、第三次募集分(31,000千円)について申請受付中)

○住宅用太陽光発電設備の導入補助制度

- ・予算額 100,000千円
- ・補助額 2万円/kW(上限 戸建住宅3.5kW、集合住宅10kW)
- ・事業の実施主体 市町村
- ・活用状況 新たに県内26市町村で補助事業が創設予定(46市町村で実施)